

MRSA フォーラム2023 プログラム

テーマ

変化するMRSA感染症を考える

第1会場 (4F 花AB)

9:55~10:00

当番世話人挨拶

昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門
(昭和大学病院 感染症内科) 時松 一成

10:00~10:50

一般演題1「基礎・動物モデル」

座長 山口大学医学部附属病院 薬剤部 北原 隆志

O-01 Biofilm 形成 MRSA に対する高濃度 gentamicin の殺菌効果

佐藤 匠、森川 桃乃、平山 温奈、平澤 もも、田村 友梨奈、河村 真人、
藤村 茂

東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室

O-02 *Staphylococcus aureus* と *Pseudomonas aeruginosa* に対する高速ナノ液滴技術の殺菌効果

田村 友梨奈¹⁾、中嶋 智樹²⁾、Liu Siwei²⁾、河村 真人¹⁾、佐藤 匠¹⁾、
佐藤 岳彦²⁾、藤村 茂¹⁾

¹⁾東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室、

²⁾東北大学流体科学研究所 生体ナノ反応流研究分野

O-03 Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* 毒素の multiplex-dPCR 定量アッセイの構築及び毒素 mRNA 転写量の比較検討

萩原 真二^{1,2)}、山口 哲央²⁾、佐々木 雅一¹⁾、村上 日奈子¹⁾、石井 良和²⁾、
舘田 一博²⁾

¹⁾東邦大学医療センター大森病院 臨床検査部、²⁾東邦大学医学部 微生物・感染症学講座

O-04 インプラント型マウス骨髄炎モデルの構築ならびにそれを用いたバンコマイシンおよびテジゾリドのPK/PD評価

榎木 裕紀、劉 小茜、田口 和明、松元 一明

慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座

O-05 マウス大腿部MRSAまたはVRE感染モデルを用いたテジゾリドのPK/PD評価

榎木 裕紀、劉 小茜、田口 和明、松元 一明

慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座

11:00~11:50 **共催教育セミナー1** 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社
座長 昭和大学医学部内科学講座 臨床感染症学部門 二木 芳人

ES1 変化するMRSAの疫学と感受性

東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 山口 哲央

12:00~12:50 **ランチョンセミナー** 共催：MSD株式会社
座長 常滑市民病院 感染症科/兵庫医科大学名誉教授、特別招聘教授 竹末 芳生

LS オキサゾリジノン系薬の使い分けと小児におけるダプトマイシンの位置づけ

高知大学医学部 臨床感染症学講座 山岸 由佳

13:00~13:50 **共催教育セミナー2「変化するTDMガイドとその活用」**
共催：株式会社日立ハイテク/株式会社日立ハイテクサイエンス
座長 愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 三嶋 廣繁

ES2-1 変更となったバンコマイシンのTDMガイド

慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座 松元 一明

ES2-2 変化するTDMガイドとその活用 臨床の現場から

鹿児島大学病院 感染制御部 川村 英樹、茂見 茜里

14:00~14:50 **共催教育セミナー3** 共催：ミヤリサン製薬株式会社
座長 東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 舘田 一博

ES3 進化するMRSA遺伝子検査 - with/post コロナ時代における活用 -

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野(臨床検査医学)

長崎大学病院 臨床検査科/検査部 柳原 克紀

15:00~17:10 **シンポジウム「変化するMRSAガイドライン クリニカルクエスチョンから考える」**
座長 東北医科薬科大学 臨床感染症学教室 藤村 茂
埼玉医科大学国際医療センター 感染症科・感染制御科 光武 耕太郎

SY-1 VCMのMICが $>1\mu\text{g/ml}$ の場合はDAPに変更すべきか

佐村 優

医療法人社団緑成会横浜総合病院 薬剤部/感染制御室

SY-2 MRSA肺炎ではLZDを第一選択とすべきか(診断部分のCQを含めて)

関 雅文

埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科

SY-3 ダプトマイシンの高用量投与($>6\text{mg/kg}$)は必要か?

松元 一明

慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座

SY-4 整形外科領域における予防と治療：バンコマイシン局所投与、抗菌薬含有骨セメント、リファンピシン併用は有用か

山田 浩司^{1,2,3)}、内山 勝文⁴⁾、松下 和彦⁵⁾、坂 なつみ⁶⁾、小林 直実⁷⁾、
浜田 幸宏⁸⁾、竹末 芳生⁹⁾

¹⁾中野島整形外科、²⁾東京大学医学部 整形外科、³⁾一般社団法人OrthoSupport、

⁴⁾北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門、

⁵⁾川崎市立多摩病院 整形外科、⁶⁾帝京大学 整形外科、

⁷⁾横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科、⁸⁾東京女子医科大学病院 薬剤部、

⁹⁾常滑市民病院 感染症科

SY-5 抗MRSA薬とβ-ラクタム系抗菌薬の併用は推奨されるか

吉田 耕一郎

近畿大学病院 安全管理部 感染対策室

特別発言

松本 哲哉

国際医療福祉大学医学部 感染症学講座

17:10~

閉会式

次期当番世話人挨拶

東北医科薬科大学 臨床感染症学教室 藤村 茂

第2会場 (4F 花C)

10:00~10:50

一般演題2「疫学・感受性」

座長 聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 國島 広之

O-06 新型コロナウイルス感染症の流行前後における多施設から分離された *Staphylococcus aureus* の薬剤感受性変化に関する検討

高野 知憲¹⁾、山下 知成²⁾、高根 麻衣²⁾、柳沢 英二²⁾、國島 広之¹⁾

¹⁾聖マリアンナ医科大学 感染症学講座、²⁾株式会社マイクロスカイラボ

O-07 鹿児島感染制御サーベイランスシステムによるMRSAの検出状況

川村 英樹、茂見 茜里

鹿児島大学病院 感染制御部

O-08 当院集中治療部における市中感染株MRSAの検出頻度の変化

川村 英樹

鹿児島大学病院 感染制御部

O-09 血液培養より検出されるMRSAとMSSAのクローン変化に関する検討

加勢田 富士子^{1,2)}、村田 美香^{1,2)}、太田 賢治^{1,2)}、小佐井 康介^{1,2)}、坂本 啓^{1,2)}、
長谷川 寛雄^{1,2)}、柳原 克紀^{1,2)}

¹⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野、²⁾長崎大学病院 臨床検査科/検査部

O-10 リネゾリドに耐性を示すメチシリン耐性ブドウ球菌のテジゾリド感受性の検討

庄司 稜涼¹⁾、長谷川 瑞季¹⁾、福地 邦彦²⁾、岡富 大輔³⁾、二木 芳人⁴⁾、
時松 一成⁴⁾、石野 敬子¹⁾

¹⁾昭和大学薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門、²⁾昭和大学医学部附属看護専門学校、

³⁾広島赤十字・原爆病院、⁴⁾昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門

11:00~11:50

一般演題3「抗菌薬適正使用支援」

座長 大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 掛屋 弘

O-11 黄色ブドウ球菌菌血症に対するAS活動におけるGeneXpertの有効性

山田 康一^{1,2,3)}、覺野 重毅^{1,2,3)}、井本 和紀^{1,2,3)}、柴多 渉^{1,2,3)}、中家 清隆²⁾、
櫻井 紀宏²⁾、仁木 誠²⁾、金子 幸弘⁴⁾、掛屋 弘^{1,2,3)}

¹⁾大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学講座、

²⁾大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部、³⁾大阪公立大学医学部附属病院 感染症内科、

⁴⁾大阪公立大学大学院医学研究科 細菌学講座

O-12 血液培養陽性患者におけるマルチプレックスPCRの有用性

並木 孝哉^{1,2)}、栢 秀樹¹⁾

¹⁾東京ベイ・浦安市川医療センター 薬剤室、

²⁾慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門

O-13 MRSA およびMRCNS 菌血症患者におけるAntimicrobial Stewardship助言内容

温 麟太郎¹⁾、詫間 隆博¹⁾、前田 真之²⁾、中田 麻里³⁾、宇賀神 和久⁴⁾、
石野 敬子²⁾、時松 一成¹⁾

¹⁾昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門、

²⁾昭和大学薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門、³⁾昭和大学薬剤部 病院薬剤学講座、

⁴⁾昭和大学病院 細菌検査室

O-14 MRSA 菌血症に対するバンコマイシン、テイコプラニン、ダプトマイシンと比較したリネゾリドの有効性及び安全性の評価：システマティックレビュー及びメタ解析

川筋 仁史¹⁾、辻 泰弘²⁾、江寄 真佳¹⁾、腰山 裕貴¹⁾、竹腰 雄祐¹⁾、
兼田 磨熙杜¹⁾、村井 佑至¹⁾、木本 鴻¹⁾、長岡 健太郎¹⁾、山本 善裕¹⁾、
唐牛 春香³⁾、光武 耕太郎³⁾

¹⁾富山大学附属病院 感染症科、²⁾日本大学薬学部 臨床薬物動態学研究室、

³⁾埼玉医科大学国際医療センター 感染症科・感染制御科

O-15 ダプトマイシンの標準用量と高用量に関する有効性と安全性の検討：システマティックレビュー&メタ解析

佐村 優^{1,2)}、高田 啓介^{1,2)}、廣瀬 直樹¹⁾、倉田 武徳¹⁾、南雲 史雄¹⁾、
谷川 浩司¹⁾、榎木 裕紀²⁾、田口 和明²⁾、松元 一明²⁾、植田 貴史³⁾、
藤村 茂⁴⁾、三鴨 廣繁⁵⁾、竹末 芳生⁶⁾、光武 耕太郎⁷⁾

¹⁾横浜総合病院 薬剤部、²⁾慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座、³⁾兵庫医科大学病院 感染制御部、

⁴⁾東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室、

⁵⁾愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座、⁶⁾常滑市民病院 感染症科、

⁷⁾埼玉医科大学医学部 国際医療センター 感染症科・感染制御科

13:00~13:50

一般演題4「感染対策」

座長 大阪医科薬科大学 内科学Ⅲ 総合診療科 浮村 聡

O-16 各種消毒薬の持続的な殺菌作用に着目したMRSA感染対策

河村 真人¹⁾、境 美乃²⁾、岩崎 結衣²⁾、石坂 和真²⁾、佐藤 匠^{1,2)}、
田村 友梨奈¹⁾、藤村 茂^{1,2)}

¹⁾東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室、

²⁾東北医科薬科大学薬学部 臨床感染症学教室

O-17 術前のMRSA鼻腔除菌の有効性についての文献的検討

畑 啓昭

京都医療センター 外科・感染制御部

O-18 バンコマイシンパウダー局所投与は整形外科インプラント手術のSSI予防に有用か？

山田 浩司^{1,7,8)}、坂 なつみ²⁾、岩田 栄一郎³⁾、内山 勝文⁴⁾、松下 和彦⁵⁾、
大野 久美子^{6,7)}、竹末 芳生⁹⁾

¹⁾中野島整形外科、²⁾帝京大学 整形外科、³⁾市立奈良病院 整形外科、

⁴⁾北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門、

⁵⁾川崎市立多摩病院 整形外科、⁶⁾東京大学医科学研究所附属病院 関節外科、⁷⁾東京大学 整形外科、

⁸⁾一般社団法人OrthoSupport、⁹⁾常滑市民病院 感染症科

O-19 NICU/GCUにおけるMRSAの垂直伝播の解析と感染対策

高城 一郎^{1,2)}、山田 明輝²⁾、力武 雄幹^{1,2)}、岩尾 千紘^{1,2)}、中山 雄貴²⁾、
安藤 大介²⁾、森山 徳文²⁾、平原 康寿²⁾、住吉 誠¹⁾、宮崎 泰可¹⁾

¹⁾宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野、

²⁾宮崎大学医学部附属病院 感染制御部

O-20 薬剤感受性パターンと検出頻度の独自指標を利用したアウトブレイクの検出方法について

中家 清隆^{1,2)}、明堂 由佳¹⁾、岡田 恵代¹⁾、藤田 明子¹⁾、野々瀬 由佳¹⁾、
櫻井 紀宏^{1,2)}、山田 康一^{1,2)}、掛屋 弘^{1,2)}

¹⁾大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部、²⁾大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学

14:00~14:50

一般演題5「TDM1」

座長 熊本大学病院 薬剤部・感染制御部 尾田 一貴

O-21 バンコマイシンの間欠および持続投与方法における血中濃度-時間曲線下面積の目標達成率の比較

尾田 一貴

熊本大学病院 薬剤部・感染制御部

O-22 蛍光を利用した尿中バンコマイシンの簡易測定法の開発

加藤 大¹⁾、大島 有貴^{1,2)}

¹⁾昭和大学大学院薬学研究科、²⁾昭和大学病院

O-23 vancomycin定常状態前のTDMにおける解析ソフトの評価

吉長 尚美¹⁾、平井 香那²⁾、久斗 章広¹⁾、古垣内 美智子³⁾、宇都宮 孝治³⁾、
廣瀬 茂雄¹⁾、久光 由香¹⁾、三五 裕子¹⁾、吉田 耕一郎¹⁾

¹⁾近畿大学病院 安全管理部 感染対策室、²⁾近畿大学病院 薬剤部、³⁾近畿大学病院 中央臨床検査部

- O-24 間歇的血液透析患者におけるテイコプラニンの投与設計の検討
植田 貴史^{1,2)}、中嶋 一彦^{1,2)}、一木 薫¹⁾、石川 かおり¹⁾、山田 久美子¹⁾、
田久保 慎吾³⁾、木村 健³⁾、竹末 芳生^{2,4)}
¹⁾兵庫医科大学病院 感染制御部、²⁾兵庫医科大学 感染制御学、³⁾兵庫医科大学病院 薬剤部、
⁴⁾常滑市民病院 感染症
- O-25 小児におけるテイコプラニンの目標トラフ濃度設定に向けたメタ解析
花井 雄貴、村上 琳咲、植草 秀介、松尾 和廣
東邦大学薬学部 臨床薬学研究室

15:00~15:50

一般演題6「TDM2」

座長 富山大学学術研究部医学系 感染症学講座 山本 善裕

- O-26 ICU入室患者におけるVCMの1点および2点採血でのAUC評価の比較
河口 義隆、岡田 直人、北原 隆志
山口大学医学部附属病院 薬剤部
- O-27 バンコマイシン塩酸塩の1点採血と2点採血によるAUC評価
鈴木 絢子^{1,2)}、藤原 久登^{1,3)}
¹⁾昭和大学藤が丘病院 薬剤部、²⁾昭和大学藤が丘病院 感染管理室、
³⁾昭和大学薬学部 病院薬剤学講座
- O-28 バンコマイシン(VCM)のTDM外注が必要な市中病院におけるarea under the time-concentration curve (AUC) ガイドによる投与設計の活用
外山 昌伸¹⁾、竹末 芳生^{2,3)}
¹⁾常滑市民病院 薬剤部、²⁾常滑市民病院 感染症科、³⁾兵庫医科大学 感染制御学
- O-29 バンコマイシンのフォローアップtherapeutic drug monitoringに影響を与える因子および腎障害予防の評価：国内大規模レセプトデータベースを用いた後方視的観察研究
山田 智之^{1,2)}、今井 俊吾³⁾、南 健太²⁾、小川 拓²⁾、浮村 聡²⁾、
西原 雅美¹⁾、根尾 昌志¹⁾
¹⁾大阪医科薬科大学病院 薬剤部、²⁾大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部・感染対策室、
³⁾慶應義塾大学薬学部 医薬品情報学講座
- O-30 Hollow-Fiber Infection Model (HFIM) を用いた市中感染型MRSA (CA-MRSA) 感染症に対する併用療法の検討
山口 哲央¹⁾、加村 晴香¹⁾、濱田 将風¹⁾、林 侑孝²⁾、松元 一明²⁾、
石井 良和¹⁾、館田 一博¹⁾
¹⁾東邦大学医学部 微生物・感染症学講座、²⁾慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座

16:00~16:50

一般演題7「症例・臨床」

座長 宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 宮崎 泰可

- O-31 MRSA腸炎の症例定義に関する検討
八木 祐助^{1,2)}、荒川 悠^{1,3)}、岩目 彩椰^{1,4)}、山岸 由佳^{1,3)}
¹⁾高知大学医学部附属病院 感染管理部、²⁾高知大学医学部附属病院 薬剤部、
³⁾高知大学医学部 臨床感染症学講座、⁴⁾高知大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門

- O-32 基礎疾患がない小児に発症した市中感染MRSAの骨髓炎・骨膜下膿瘍症例に対して持続局所抗菌薬灌流(Continuous local antibiotic perfusion: CLAP)を行い良好な予後を得た1例**
平井 潤^{1,2,3)}、森 伸晃^{1,2,3)}、坂梨 大輔³⁾、浅井 信博^{1,2,3)}、三嶋 廣繁^{1,2,3)}
¹⁾愛知医科大学病院 感染症科、²⁾愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座、
³⁾愛知医科大学病院 感染制御部
- O-33 鼻中隔形成術後に胸壁膿瘍、胸骨骨髓炎を合併したMRSA (ST5/SCCmec IV, PVL陰性, TSST-1陽性) 菌血症の一例**
森 伸晃^{1,2,3)}、林 智史³⁾、山口 哲央⁴⁾、片山 充哉³⁾、小森 光二⁴⁾、
平井 潤^{1,2)}、浅井 信博^{1,2)}、三嶋 廣繁^{1,2)}
¹⁾愛知医科大学病院 感染症科、²⁾愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座、
³⁾国立病院機構東京医療センター 総合内科・感染症内科、⁴⁾東邦大学医学部 微生物・感染症学講座
- O-34 病棟薬剤師による服薬指導を契機にリネゾリド長期投与による視神経症および末梢神経障害の探知につながったMRSA菌血症症例**
茂見 茜里^{1,2)}、牛之濱 風見¹⁾、天達 菜緒¹⁾、川村 英樹²⁾、有村 昂太郎¹⁾、
金澤 直子¹⁾、川井田 啓介³⁾、豊川 建二³⁾、寺蘭 英之¹⁾、西 順一郎²⁾、
武田 泰生¹⁾
¹⁾鹿児島大学病院 薬剤部、²⁾鹿児島大学病院 感染制御部、³⁾鹿児島大学病院 心臓血管外科
- O-35 大規模保険請求情報を用いたバンコマイシンの負荷投与における経年的な実施状況および有効性に与える影響の評価**
後藤 良太¹⁾、冨瀬 諒¹⁾、沢田 佳祐^{1,2)}、村木 優一¹⁾
¹⁾京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野、²⁾国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 薬剤科/感染対策室